

令和7年11月1日 江戸川区立南葛西第二小学校 校長 川浦 孝彦

~11月の献立~

ぜんこういっせいこまっなきゅうしょく全校一斉小松菜給食

^こ今年度も、 全の智麗品である「小松菜」を適して 地場産業について理解を深めてもらう首的で、 区内で生産された小松菜を使用した「全校一斉小松 菜給食」を実施します。

当日は、JA策
京スマイル農業協同組合さんの ご協力で無償で提供される小松菜を使用しま す。

19日(水)

一根 菜焼肉丼

中華風コーンスープ

ひすい驚天



じゅうさんやこんだて **十三夜献立** 4日(火)【栗ご飯】



11月4日(火)は、十三夜です。

じゅうきんや 十三夜は、十万夜の約1か月後でこの日の月も 大変美しく見えるので、昔からの風習として ナガウン や 十五夜と合わせてお月見をします。

また、十三夜の頃は栗や豆の収穫時期で、そ れらをお供えしていたので、十三後は「栗名月」 「笠名月」とも呼ばれています。

ホッラートージでは、キサーの葉を炊き込んだ葉ご飯を作り ます。

~みんなの給食~給食から SDGs を考える~

「SDGs」とは、"持続可能な開発目標" を意味し、「今だけでなく、未来まで、すべての人が平和で豊かに暮らし続けるために、 世界を良くする目標」と言えます。2030年までに「誰一人取り残さない社会」を実現するための世界共通の目標です。

普段の何気ない生活の中でも、実は SDGs に繋がっている行動があります。児童のみなさん、保護者のみなさん、地域のみなさ んが、学校給食とかかわる取り組みから SDGs を考える機会となるよう「みんなの給食 〜給食から SDGs を考える〜」を実施し ます。すべての小中学校で「みんなの給食」の日を設けて「SDGs」を発信します。本校は11月6日(木)に実施しますので、 ぜひ、ご家庭や地域でも話題にしてみてください。

また、江戸川区が 17 の世界共通の目標から作成した、「SDGsえどがわ*学校給食*10の行動」を紹介します。ひとつでも よいのでやってみてはいかがでしょうか。

『SDGsえどがわ*学校給食*10の行動』

○1 食材を無駄なく使って食べよう

06 食文化の違いや食物アレルギーを知ろう

02 栄養バランスを考えて食べよう

07 給食行事をとおして絆を深めよう

03 友達と協力して給食の準備、

08 牛乳パックをリサイクルしよう

片付けをしよう

○9 プラスチックごみを減らそう

○4 水を大切にして手を洗おう

10 江戸川区産の小松菜を食べよう

05 食の安全に興味をもとう

みんなの給食~給食から SDGs を考える~(江戸川区教育委員会 HP)より

【11月6日(木)の献立】

菜飯

→江戸川区産の小松菜を使用 します。

チキン南蛮

けんちん汁

→皮付きの大根とにんじんを 使用します。

・オレンジジュース